

(2015年度)

4 日本史問題（60分）

（この問題冊子は21ページ、4問である。）

受験についての注意

1. 監督の指示があるまで、問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に、監督から指示があったら、解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し、所定の欄に氏名を記入すること。次に、解答用紙の右側のミシン目にそって、きれいに折り曲げてから、受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し、机上に置くこと。
3. 監督から試験開始の指示があったら、この問題冊子が、上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は、HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能、計算機能、辞書機能などを使用してはならない。
5. 解答は、解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで、そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. マークをするとき、マーク欄からはみ出したり、白い部分を残したり、文字や番号、○や×をつけてはならない。
7. 訂正する場合は、消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり、破ったりしてはならない。
9. 試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

- 1 次の地図は、古代の日本と東アジアの関係について示したものである。よく見て、あとの問い合わせに答えなさい。

[地図] 5世紀の東アジアと日本(森公章「倭の五王」山川出版社、2010年、3頁の図に加筆)



問1 前掲の地図の [A] ~ [E] には、5世紀の東アジアに存在した国の名称が該当する。それぞれを説明した文章としてもっとも適切なものを、次から1つずつ選びなさい。

- ① 劉裕により建国。存続したのはわずか60年ほどだが、沈約の完成したその歴史書は100巻に及ぶ。
- ② 拓跋珪により建国。150年ほど存続し、法隆寺の釈迦三尊像などはこの王朝の造像様式に基づく。
- ③ 斯盧により建国。580年ほど存続し、7世紀後半以降長く朝鮮半島を統一していた。
- ④ 伯済により建国。300年余り存続し、倭国には儒教や仏教をはじめさまざまな文物を伝えた。
- ⑤ ツングース系の貊族により建国。700~800年ほど存続し、全盛期には倭国の軍兵とも戦った。

問2 次に掲げた史料⑥～①は、古代の東アジア諸国で書かれた文献(金石文を含む)の一部を抜き出し、その成立した年代順に並べたものであるが、それそれぞれの国・王朝で作られたものか。文章中に空欄のあるものは補って読み、問1で用いた [A] ～ [E] の記号で答えられるものはその記号を、そうでないものは下記の[語群]から、もっとも適切な国名を1つずつ選んで解答しなさい。

- ⑥ 夫れ棄浪海中に倭人有り。分れて(ア)余国と為る。歲時を以て來り
獻見すと云ふ。
- ⑦ 倭國亂れ、相攻伐して年を歴たり。乃ち共に一女子を立てて王と為す。
名を卑弥呼と曰ふ。鬼道を事とし、能く衆を惑はず。
- ⑧ 先世以來、未だ此の刀有らず。(イ)王世子、奇生聖音、故に倭王旨
の為に造り、後世に伝示せんとす。
- ⑨ 而るに倭、辛卯の年よりこのかた、海を渡りて(ウ)・ニニ・口羅を
破り、以て臣民と為す。
- ⑩ 建武中元二年、倭の奴国、貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。倭
國の極南界なり。(エ)、賜ふに印綬を以てす。
- ⑪ (オ)(カ)の間、倭國大いに乱れ、更相攻伐して歴年主なし。
- ⑫ 高祖の永初二年、詔して曰く、「(キ)、万里貢を修む。遠誠宜しく
戴すべく、除授を賜ふべし」と。
- ⑬ 大業三年、其の王多利思比孤、使を遣して朝貢す。……其の国書に曰
く、「日出づる處の天子、書を日没する處の天子に致す。恙無きや、云々」
と。
- ⑭ (ク)、是を知りて、密に貨賂を蘇井が所に行りて、勧むらく、「毛
野臣の軍を防遏へよ」と。
- ⑮ 志矣嶋天皇の御世に、戊午の年の十月十二日に、百濟國の主明王、始め
て仏の像経教并せて僧等を度し奉る。

[語群]

- | | | | | |
|------|------|---------|-----|-------|
| ① 前漢 | ② 後漢 | ③ 魏 | ④ 吳 | ⑤ 蜀 |
| ⑥ 西晉 | ⑦ 東晉 | ⑧ 宋 | ⑨ 齊 | ⑩ 梁 |
| ⑪ 陳 | ⑫ 北魏 | ⑬ 隋 | ⑭ 唐 | ⑮ 高句麗 |
| ⑯ 百濟 | ⑰ 新羅 | ⑱ 倭(日本) | | |

問3 問2の史料③～⑪の文章中にある(ア)～(ク)に該当するもっとも適切な語句を、次から1つずつ選びなさい。

- | | | | | |
|------|------|------|-------|-------|
| ① 安 | ② 桓 | ③ 景 | ④ 高句麗 | ⑤ 光武 |
| ⑥ 孝武 | ⑦ 新羅 | ⑧ 秦韓 | ⑨ 千 | ⑩ 百 |
| ⑪ 百濟 | ⑫ 百殘 | ⑬ 慕韓 | ⑭ 灵 | ⑮ 倭王武 |
| ⑯ 倭讚 | | | | |

問4 問2の史料①にある下線()は、西暦でいうと何年に当たると考えられるか。もっとも適切な年代を、次から1つ選びなさい。

- ① 538年 ② 552年 ③ 554年 ④ 570年 ⑤ 587年

問5 問2の史料③～⑪のうち、冒頭に掲げた地図と同じ5世紀の出来事を記しているもの(文獻の成立した年代ではない)はどれか。もっとも適切なものを見つけて、記号で答えなさい。

2 次に掲げた史料A～Eは、鎌倉幕府の制度や成立前後の状態を伝えるものである(ただし、前後の文章を省略したところ、文字の大きさを変えたところがある)。よく読んで、以下の問い合わせに答えなさい。

- A 一 (ア)トハ、右大将家以来、代々関東政務の君の御事なり。
一 両国司トハ、武藏・相模両國ノ国司の御名なり。將軍家(イ)の御事なり。……

一 (ウ)トハ、右太将家以来、代々將軍家に奉公し、御恩を蒙る人の事なり。

一 (エ)トハ、承久兵乱の時、没収の地を以て、所領等を充給はる事_(a)り。……

一 (オ)トハ、往昔以来、開発領主_(b)として、武家の御下文を賜はる人の事なり。……

一 非(オ)トハ、其の身は侍たりと雖も、当役勤仕の地を知行せざる人の事なり。

B 伝へ聞く、賴朝の代官北条丸_(d)、今夜経房に謁すべしと云々。定めて重事等を示すか。又聞く、件の北条丸以下の郎従等、相分ちて五畿・山陰・山陽・南海・西海の諸国を賜はり、庄公を論せず、兵糧段別 (カ)升、を宛て催すべし。審に兵糧の催のみに非ず、惣じて以て田地を知行すべしと云々。凡そ言語の及ぶ所に非ず。

C 又伝へ聞く、謀叛の貳義朝の子、年来配所伊豆国に在り。而るに近日凶悪を事とし、去んぬる比新司の先使を凌駕す。(キ)卿知行の国なり。凡そ伊豆・駿河両国押領し了んぬ。又為義の息、一両年來熊野辺に住む。而るに去んぬる五月乱逆の刻、坂東方に赴き了んぬ。彼の義朝の子に与力し、大略謀叛を企つるか。宛も(ク)の如しと云々。

D 凡そ今度の次第、関東の重事たるの間、沙汰の篇、始終の趣、太だ恩し食し煩ふの処、(ケ)申して云く、「世已に處季にして、梶惠の者、尤も秋を得るなり。天下に反逆の輩有るの条、更に断絶すべからず。而るに東海道の内に於いては、御居所たるに依て、静謐せしむと雖も、奸濫定めて他方に起らんか。これを相鎮めんが為、毎度、東士を發遣せらるゝは、人々の煩ひなり。國の費えなり。此の次を以て、諸国に御沙汰を交へ、国衙・庄園毎に、(コ)・(ウ)を補せられば、強ちに怖るゝ所有るべからず。早く申し請はしめ給ふべし」と云々。二品、殊に甘心し、此の儀を以て治定す。

E 押、東海・東山・北陸三道の庄園・国領、本の如く領知すべきの由、宣下せらるべきの旨、賴朝申し請ふ。仍て宣旨を下さるるの処、北陸道許りは(サ)を恐るるに依り、其の宣旨を成されず。賴朝これを聞かば、定めて鬱

を結ぶか。

問1 前掲の史料A～Eの(ア)～(ナ)に当てはまるもっとも適切な語句を、次の語群から1つずつ選びなさい。なお、人名については、史料中では別名が使われたり官職名を冠している場合もあるが、人物が合致すればよいものとする。

〔語群〕

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ① 平時忠 | ② 三 | ③ 源義経 | ④ 八条院 |
| ⑤ 執權 | ⑥ 三善康信 | ⑦ 大江匡房 | ⑧ 源義仲 |
| ⑨ 大江広元 | ⑩ 五 | ⑪ 源家 | ⑫ 和田義盛 |
| ⑬ 北条義時 | ⑭ 地頭 | ⑮ 平清盛 | ⑯ 将軍家 |
| ⑰ 平忠常 | ⑱ 新補地頭 | ⑲ 平家 | ⑳ 武士 |
| ㉑ 御家人 | ㉒ 十 | ㉓ 守護 | ㉔ 平将門 |

問2 前掲の史料A～Eの下線部(a)～(l)について、次の問いに答えなさい。

(1) 下線部(a)について、(ニ)に保障された給与として誤っているものはどれか。次から1つ選びなさい。

- ① 田畠11町ごとに、1町の土地を与える。
- ② 賃入れや売買した土地については、無償で返却させられる。
- ③ 田地1段につき、5升の加徴米の徴収を認める。
- ④ 山や川からの収益の半分を与える。

(2) 下線部(b)について、その意味するところを正しく説明した文章はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 荘園を領有し、開発を命じる皇族や大寺社。
- ② 荘園や公領の構成単位である名の年貢・公事を取りまとめるようになった、村落内の有力な百姓。
- ③ 富豪百姓と結託して大土地所有を展開、「院宮王臣家」とも呼ばれる。
- ④ 山林原野を開墾した田畠の所有者。根本領主ともいう。

(3) 下線部(c)について、その意味するところを正しく説明した文章はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 幕府が所領の給与や安堵のために発給した文書。
- ② 摂関家政所から発給された文書で、摂関家の莊園の立券・莊官補任・訴訟裁定などの通達に用いられた。
- ③ 院庁から発給された文書で、充所(宛先)は、院御領・御願寺領・女院領など、院と関係の深い莊園の預所に限られた。
- ④ 将軍のみが用いる朱印を押した印判状で、軍役の通達に用いられた。

(4) 下線部(d)は、北条氏のいかなる人物を指しているか。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 北条時政
- ② 北条政子
- ③ 北条義時
- ④ 北条泰時

(5) 下線部(e)は、史料Bに示された施策に対する、いかなる勢力のどのような反応を物語っているか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 西国武士の立場から、東国武士が自らの所領を侵犯するのではないかと恐れている。
- ② 平氏政権の立場から、東国武士の勢力が西国に波及することを恐れ、征討の準備を整えようとしている。
- ③ 貴族の立場から、この施策が武士の圧迫侵略に繋がることを懸念し、非難している。
- ④ 源義仲が、源朝勢力の伸張により、自らの京都における立場が脅かされるのではないかと恐れている。

(6) 下線部(f)とその一族に関する説明として誤っているものはどれか。次から1つ選びなさい。

- ① 為義の父義親は、九州や出雲で乱をおこしたため、平正盛らに追討された。
- ② 為義は、保元の乱で崇徳上皇方に加わったが、敗れて斬罪となった。
- ③ 為義の子為朝は、九州で武威を發揮し、「鎮西八郎」と称されたが、保元の乱で敗れて、伊豆大島に流罪となった。
- ④ 為義の子義朝は、伯父の義賢を攻め殺し(大藏合戦)、武名高く「恩源太」と呼ばれたが、平治の乱で敗れて殺された。

(7) 下線部(g)について、この事件を起こした主要な人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 藤原成親
- ② 源頼政
- ③ 源義仲
- ④ 源頼朝

(8) 下線部(h)について、具体的には誰のことが想定されているか。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 平宗盛
- ② 源義仲
- ③ 源義経
- ④ 源範頼

(9) 下線部()は、誰のことを指しているか。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 後白河法皇 ② 源頼朝 ③ 北条政子 ④ 源頼家

問3 前掲の史料B～Eは、それぞれ2種類の書物からの引用である。うち成立の早い方を書物a、遅い方を書物bとした場合、B～Eはどちらからの引用になるか答えなさい。

問4 問3で示した書物a・書物bについては、文章の分析から興味深い事実が判明している。そのことを説明した文章としてもっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 書物bの一部は、書物aの記事を参照して書かれている。
② 書物bは、書物aの書名のみを変更した、まったく同一の文献である。
③ 書物aの著者は、書物bの著者と同一人物である。
④ 不明であった書物b編纂の経緯が、書物aに詳しく書かれている。

3 江戸時代に関する次の問い合わせに答えなさい。

問1 次のA～Cの藩に関する文章I～IIIを読んで、以下の問い合わせに答えなさい。

I A藩は成田不動への参詣道の途中に位置していて、参詣の人々でにぎわった。そのにぎわいの契機は、(ア)が代々成田屋を称したことにあるとされる。17世紀には、A藩の藩領公津村の名主(イ)が、藩の苛政を将軍に直訴して、磔刑に処されるという事件がおきた。その後、(イ)は、物語などを通じて顕彰され、やがて義民の代表とみなされるようになった。A藩は、当初、土井氏、堀田氏、松平氏等が支配したが、18世紀半ば以降は、堀田氏が六代にわたって藩主をつとめた。老中に就任した藩主も多く、特に開国論者である(ウ)は老中首座となり、幕府の外交政策を主導した。

(ウ)は、日米修好通商条約の交渉全権の幕臣(エ)とともに上京したが、勅許を得ることができず、勅許がない状態で(エ)は条約に調印した。

II B藩は実質的に関ヶ原の戦の後、(オ)が小西行長の旧領などを加増されて成立した。しかし、二代忠広の時に幕府から改易されて、細川忠利が入封し、その後、細川氏が十二代にわたって藩主をつとめた。忠利は、小説家(カ)の代表作の『宮本武蔵』の主人公を客分として迎えたことでも知られる。六代藩主(キ)は、堀平太左衛門を登用して藩政改革を実施し、藩校(ク)の創設、殖産興業、法制の整備などをおこなった。この藩からは多彩な人材が輩出したが、幕末には(ケ)藩主松平慶永の顧問として、公武合体、開国貿易を進言した(コ)や、(サ)の池田屋事件で自刃した尊攘派の宮部鼎蔵等がいる。

III 近世初期には蒲生氏、次いで関ヶ原の戦までは(シ)の領地だったが、後に(ス)の子の保科正之が入封して、幕末にいたるC藩の藩祖となり、その後、九代の藩主が続いた。(セ)にはじまる天明年間の大飢饉以後、藩政改革がおこなわれ、人材養成のため藩校(ソ)も建てられた。またC藩では藩財政補強のため、(タ)を専売品とした。九代藩主(チ)は、京都守護職などをつとめ、(ツ)8月18日の政変では、(テ)などと協力して、(ト)を主体とする(ナ)らの急進的な尊攘派を京都から追放した。

(1) 空欄(ア)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 竹本義太夫
- ② 鶴屋南北
- ③ 坂田藤十郎
- ④ 河竹黙阿弥
- ⑤ 市川団十郎
- ⑥ 長松八郎兵衛

(2) 空欄(イ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 茂左衛門
- ② 蒼村嘉助
- ③ 高間伝兵衛
- ④ 武左衛門
- ⑤ 木内宗吾
- ⑥ 佐野政言

(3) 空欄(ウ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 正俊
- ② 正盛
- ③ 正高
- ④ 正亮
- ⑤ 正睦
- ⑥ 正教

(4) 空欄(エ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 岩瀬忠震
- ② 永井尚志
- ③ 水野忠成
- ④ 新見正興
- ⑤ 榎本武揚
- ⑥ 川路聖謨

(5) 空欄(オ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 宇喜多秀家
- ② 加藤清正
- ③ 福島正則
- ④ 黒田孝高
- ⑤ 浅野幸長
- ⑥ 毛利秀元

(6) 空欄(カ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 中里介山
- ② 吉川英治
- ③ 大仏次郎
- ④ 中野重治
- ⑤ 江戸川乱歩
- ⑥ 野村胡堂

(7) 空欄(キ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 重賢
- ② 忠興
- ③ 護熙
- ④ 護久
- ⑤ 賴之
- ⑥ 藤孝

(8) 空欄(ク)に当てはまるもっとも適切な語は以下のうちどれか。1つ選びなさい。

- ① 造土館
- ② 明徳館
- ③ 修猷館
- ④ 彰考館
- ⑤ 時習館
- ⑥ 明倫館

(9) 空欄(ケ)に当てはまるもっとも適切な語は以下のうちどれか。1つ選びなさい。

- ① 高田
- ② 川越
- ③ 松江
- ④ 忍
- ⑤ 津山
- ⑥ 福井

(10) 空欄(コ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 佐久間象山
- ② 本多利明
- ③ 海保青陵
- ④ 橋本左内
- ⑤ 横井小楠
- ⑥ 梅田雲浜

(11) 空欄(サ)に当てはまるもっとも適切な年代は以下のうちいつか。1つ選びなさい。

- ① 1860年
- ② 1861年
- ③ 1863年
- ④ 1864年
- ⑤ 1865年
- ⑥ 1866年

(12) 空欄(シ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 上杉景勝
- ② 最上義光
- ③ 浅野長政
- ④ 伊達政宗
- ⑤ 増田長盛
- ⑥ 宇喜多秀家

(13) 空欄(ス)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 徳川家光
- ② 徳川忠直
- ③ 徳川秀忠
- ④ 徳川家綱
- ⑤ 徳川義直
- ⑥ 徳川頼宣

(14) 空欄(セ)に当てはまるもっとも適切な年代は以下のうちいつか。1つ選びなさい。

- ① 1732年
- ② 1751年
- ③ 1764年
- ④ 1772年
- ⑤ 1781年
- ⑥ 1789年

(15) 空欄(ソ)に当てはまるもっとも適切な語は以下のうちどれか。1つ選びなさい。

- ① 養賢堂
- ② 稽古堂
- ③ 致道館
- ④ 興譲館
- ⑤ 日新館
- ⑥ 明義堂

(16) 空欄(タ)に当てはまるもっとも適切な語は以下のうちどれか。1つ選びなさい。

- ① 木綿・紬
- ② 漆器・蓋
- ③ 紬・紙
- ④ 漆・蝶
- ⑤ 紅花・紙
- ⑥ 紬・藍

(17) 空欄(カ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 信経
- ② 正経
- ③ 容頃
- ④ 容保
- ⑤ 乗昌
- ⑥ 信明

(18) 空欄(カ)に当てはまるもっとも適切な年代は以下のうちいつか。1つ選びなさい。

- ① 1860年
- ② 1861年
- ③ 1862年
- ④ 1863年
- ⑤ 1864年
- ⑥ 1865年

19 空欄(テ)に当てはまるもっとも適切な語は以下のうち何か。1つ選びなさい。

- ① (テ)…薩摩藩, (ト)…萩藩
- ② (テ)…薩摩藩, (ト)…淀藩
- ③ (テ)…萩藩, (ト)…薩摩藩
- ④ (テ)…会津藩, (ト)…彦根藩
- ⑤ (テ)…彦根藩, (ト)…萩藩
- ⑥ (テ)…萩藩, (ト)…肥前藩

20 空欄(ナ)に当てはまるもっとも適切な人物は以下のうち誰か。1人選びなさい。

- ① 大原重徳
- ② 中山忠光
- ③ 近衛忠熙
- ④ 三条実美
- ⑤ 岩倉具視
- ⑥ 中山忠能

21 A, B, Cの藩の位置する現在の県名の組み合わせ(順不同)で、正しいのは以下のうちどれか。1つ選びなさい。

- ① 千葉・熊本・山形
- ② 福島・佐賀・千葉
- ③ 熊本・埼玉・福島
- ④ 茨城・宮城・熊本
- ⑤ 山形・福島・熊本
- ⑥ 千葉・熊本・福島

問2 次の(1)～(4)の、アとイの文で、正誤の組み合わせとして正しいものを、①～④から1つ選びなさい。

- ① ア-正 イ-正 ② ア-正 イ-誤
③ ア-誤 イ-正 ④ ア-誤 イ-誤

(1) ア 蔦屋重三郎は、京都に耕書堂を開業、黄表紙、洒落本、錦絵などを刊行した。

イ ヴァリニャーニが活字印刷機を伝え、宗教書、辞典、日本古典などを刊行した。

(2) ア 德川吉宗は、町奉行監督下に町火消「いろは」47組を結成させた。

イ 德川吉宗は、目安箱を設置、石川島に人足寄場を設置するなどの成果をあげた。

(3) ア 譲園学派の儒者である太宰春台は、「経済録」を著した。

イ 伊藤仁斎は、京都堀川に古義堂を開き「政談」を著した。

(4) ア 「保津川図屏風」は、円山応挙の、遠近法を取り入れた立体感に富む作品である。

イ 浮世絵師喜多川歌麿は、「寛政三美人」など美人大首絵の新様式を開拓した。

4 次の文章を読んで、以下の問い合わせに答えなさい。

明治時代になっても、戯作者で「西洋道中膝栗毛」などを著した（ア）が人気を博し、江戸時代と同様、読本や人情本などが多くの人びとに親しまれた。

それでも、戯作などを批判する動きがやがて現れるにいたり、たとえば（イ）は「小説神韻」を著し、人間心理などを忠実に表す写実主義を提唱した。また、「夏木立」の作者であった（ウ）は、（エ）を結成し、初の同人雑誌を創刊し、書き言葉を話し言葉に近い文章で表す運動をはじめた。また、（オ）は、上記の写実主義を批判し、思想性を有する写実主義こそが重要であると主張

して、平易な口語で『浮雲』を著し、近代小説の基礎をきずいた。

しかし、国家主義思想の高揚の中で、文学も大きな変化を余儀なくされ、日露戦争後は、人間を客観的に観察する自然主義文学が現れた。たとえば、田山花袋は、「(カ)」においてうそや偽りが多い社会の中で生きる人間の姿を描写した。ただ、自然主義文学は、しだいに社会に対して傍観的になっていった。そのことを批判した詩人の石川啄木は、死後の1913年に出版された「(キ)」において、権力をみつめ、これと対決することの必要性を説いた。

短歌や俳句においてもこの時期、新しい動きが現れた。俳句雑誌の「ホトトギス」が(ク)年、創刊され、それにも関わった(ケ)は翌年、「歌よみに与ふる書」を出して、俳句・短歌の革新運動に着手した。さらに、彼の門人であった(コ)は、短歌雑誌「アララギ」を創刊し、万葉調と写生を基本とした。一方、西洋の詩にならった文語体の新体詩も登場し、たとえば(サ)は、『天地有情』を発表した。

明治時代になると、文学のみならず、美術・音楽などの分野においても新しい動きが現れた。

美術においては、岡倉天心や外国人の(シ)は、日本美術を高く評価し、新日本画創作の運動を進めた。そして、日本画を中心とした東京美術学校が(ス)年、設立され、1898年には岡倉などが中心となって(セ)が結成され、日本画の革新が図られた。

一方で、西洋画は、国家主義思想の高揚の中で一時、衰退したが、西洋画を啓蒙する動きは続き、1893年にフランスから帰国し、滞仏中に描いた「(ソ)」などが代表作であった黒田清輝は、後期印象派の影響をうけた清新な画風で新風をまきおこした。これを契機にして、東京美術学校に西洋画学科が設けられ、黒田などが指導した。また、黒田などは(タ)年、白馬会を結成し、洋画に近代性をあたえた。

彫刻においては、「老猿」が代表作である(チ)が写実主義の技法に学ぶ一方、ロダンなどに学び、「坑夫」が代表作である(ツ)などとともに近代彫刻の基礎をきずいた。

また、主に学校教育において導入された西洋音楽で、(テ)の提言をうけて

音楽研究と教員養成を目的とした音楽取調掛が設立された。そして、それが東京音楽学校と改称されて、彼が事実上の初代校長となって、本格的な音楽教育が始まった。

問1 上記の文章中の空欄(ア)～(カ)に関する以下の問い合わせに答えなさい。

(1) 空欄(ア)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 花笠文京 ② 条野採菊 ③ 仮名垣魯文 ④ 河鍋曉齋

(2) 空欄(イ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 坪内逍遙 ② 東海散士 ③ 末広鉄腸 ④ 矢野竜溪

(3) 空欄(ウ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 尾崎紅葉 ② 川上眉山 ③ 嶽谷小波 ④ 山田美妙

(4) 空欄(エ)に入る団体は何か。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 交友社 ② 硯友社 ③ 文友社 ④ 和友社

(5) 空欄(オ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 内海文三 ② 二葉亭四迷 ③ 幸田露伴 ④ 北村透谷

(6) 空欄(カ)に入る作品はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 蒲団 ② 破戒 ③ 武蔵野 ④ 何處へ

(7) 空欄(キ)に入る作品はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 一握の砂 ② 我等の一團と彼 ③ 悲しき玩具
④ 時代閉塞の状況

(8) 空欄(ク)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 1895 ② 1896 ③ 1897 ④ 1898

(9) 空欄(ケ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 高浜虚子 ② 河東碧梧桐 ③ 柳原極堂 ④ 正岡子規

(10) 空欄(コ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 長塚節 ② 児玉花外 ③ 伊藤左千夫 ④ 内藤鳴雪

(11) 空欄(サ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 上田敏 ② 外山正一 ③ 落合直文 ④ 土井晩翠

(12) 空欄(シ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① ワーグマン ② フェノロサ ③ ピゴー ④ キヨゾネ

(13) 空欄(ス)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 1885 ② 1886 ③ 1887 ④ 1888

04 空欄(セ)に入る団体は何か。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 東京美術院
- ② 日本絵画協会
- ③ 日本美術協会
- ④ 日本美術院

05 空欄(ソ)に入る作品は何か。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 読書
- ② 湖畔
- ③ 夕陽
- ④ 舞妓

06 空欄(タ)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次から1つ選びなさい。

- ① 1896
- ② 1897
- ③ 1898
- ④ 1899

07 空欄(チ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 高村東雲
- ② 高村光雲
- ③ 高村豊周
- ④ 高村光太郎

08 空欄(ツ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 竹内久一
- ② 相馬黒光
- ③ 萩原守衛
- ④ 新海竹太郎

09 空欄(テ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次から1つ選びなさい。

- ① 伊沢修二
- ② 神津仙三郎
- ③ 菊池大麓
- ④ 高嶺秀夫

問2 前掲の文章中の下線部(a)～(c)に関する以下の問い合わせに答えなさい。

(1) 下線部(a)に該当しない人物を、次から1人選びなさい。

- ① 三宅雪嶺
- ② 杉浦重剛
- ③ 志賀重昂
- ④ 徳富蘆花

(2) 下線部(b)の出来事として正しいものを、次から1つ選びなさい。

- ① 日本社会党の結成
- ② 国定教科書制度の導入
- ③ 第一高等学校生・藤村操の華厳の滝での自殺
- ④ 『平民新聞』の創刊

(3) 下線部(c)の中に入らない人物は誰か。次から1人選びなさい。

- ① 青木繁
- ② 藤島武二
- ③ 清井忠
- ④ 久米桂一郎